

Since  
1998.5.3

刈谷市民休暇村

# サンモリユ下條

## 4~6月 夕食メニューの紹介

**新緑香り膳 (3,300円)**



先付5種、刺身4種、茶碗蒸し、牛肉陶板焼き、岩魚塩焼き、鯖ちり蒸し、信州そば、海老と筍の揚げ出し、御飯、デザート5種など12品

**芽吹き彩り膳 (1,760円)**

刺身3種、茶碗蒸し、岩魚塩焼き、鯖ちり蒸し、信州そば、海老と筍の揚げ出し、御飯、デザート3種など10品

※時期により内容を変更する場合があります。  
※アレルギーなどにより食事に制限のある人は、事前に休暇村へご相談ください。

## 宿泊した皆さんの声

星空ツアーは、思った以上にたくさん星が見られて、感動しました。(30代)

リニューアルでさらに素晴らしい施設になりました。特にバリアフリーは良いです。いろんな設備(コインランドリー、カラオケルーム)に感心しています。(65歳以上)

温泉、食事、清潔感などきめ細やかなおもてなしでゆっくりできました。また明日からの活力にしたいと思います。(50代)

お湯も気持ちよく、家族風呂も助かりました。(40代)



魚のつかみどりを子どもたちが楽しそうにやっていたうれしかったです。朝食に焼いてもらって、魚を残しがちな子どもたちもとてもきれいに食べていました。おいしかったようです。(40代)

宿泊予約は利用日の3カ月前の1日から 予約・問合せ お客様センター HP サンモリユ下條 検索

# 歴史散歩 280



**歌川豊宣「尾州桶狭間合戦」(明治15年・当館蔵)**  
明治時代の浮世絵師歌川豊宣による武者絵です。大判錦絵(約38×26cm)を横に3枚並べる大きな画面の作品で、今川義元が織田方の服部小平太と毛利新介に討ち取られる様を描いています。  
本作の甲冑に用いられている鮮烈な赤色は、西洋から輸入された染料で刷られたものです。舶来の染料としては、葛飾北斎が用いた「ペロ藍(ブルシアンプル)」が有名ですが、明治時代の浮世絵では、合成染料のアニリン染料やカイガラムシから採取される天然染料の cochineal など、目を引く派手な赤色もよく使われました。  
問 歴史博物館 (☎63・6100)

## 博物館かわら版

第2弾

### 大人気カプセルトイ かつなりくん缶バッジ

缶バッジは歴史博物館のロゴ入りで全6種(当たり付)。かばんに付けてみんなに自慢しよう!



場 エントランス ¥ 200円

### 時代衣装で記念撮影を!



講座室内のスペースで、自由に時代衣装の試着や撮影ができます(イベント開催日や刈谷桜まつり期間を除く)。刈谷城パネルの前で記念写真を撮りましょう!

### 刈谷城盛上げ隊とミニゲームで遊ぼう

—3月の出陣スケジュール—

時 3月18日(土) 11時~11時30分  
場 エントランス

問 歴史博物館 (☎63-6100)